

インターネットによる申込をサポート

マイページシステムのご紹介



企業申込の際の担当者業務を軽減

社内受講者の一括管理で業務もラクラク

- 複数名の一括申込が可能!
- 受講者の出欠情報・修了試験結果などもマイページでひと目でわかる!
- 受講会場や受講日の変更もマイページからカンタンにできる!
- 更新時期が近づいたらマイページへの表示やメールで通知!

Next
2回目の講習に申込

2回目以降の受講は日程と会場を選ぶだけ!

step2
講習へ申込受講も簡単

社内の受講者を複数登録してまとめて申込!

受講者の情報は再入力不要だからすぐに講習申込!

▶ 担当者1名のIDで運用できる!

step1
初めて利用される場合

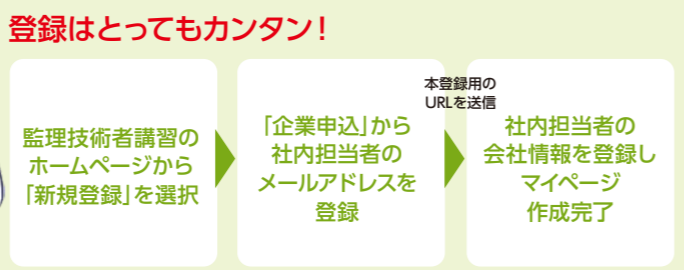
担当者の情報を登録してマイページ作成

- ▶ 受講会場と受講日を指定し、支払方法を選択
- ▶ 受講料の支払は一括でOK! 受講手続きが簡単!
- ▶ 申込後の講習日等の変更(受講日10日前まで)
- ▶ 受講票をプリントアウト! 再発行も簡単に!
- ▶ 過去の受講履歴も管理できるから毎年の受講対象者をひと目で確認!

建設業振興基金 検索

<http://www.fcip-ko.jp>にアクセス

※スマートフォンからの申込はできません。
メールアドレス仮登録後、マイページ利用のための氏名・ID・パスワードなどを本登録。



更に申込後は便利な機能も提供!

- 建設技術・行政情報を掲載!
- CPD教育などにも活用できる講義映像を紹介!
- 最新の講習テキストが見られる!
- 受講者情報をエクセル(CSV)で出力でき、管理業務がラクラク!

個人申込の際も、これらのサービス利用は可能です。

個人情報保護方針については、(一財)建設業振興基金のホームページよりご確認ください。ご承諾のうえ申してください。 <http://www.fcip-ko.jp/privacy.html>
提供するサービス内容については、予告なく変更する場合があります。



国土交通大臣登録講習実施機関

No.1 受講者満足度宣言! 建設業振興基金の 監理技術者講習



受講者数100万人の実績
会場開催数最多

ニッポンの技術者を
応援します!



建設現場での豊富な
経験を交えた

最新の技術動向など
映像だから伝わる

対面講習

映像講習

会場・開催数が多いから
都合に合わせて選べる

全国
約**300**会場
年間
約**2,000**回

お支払は受講料のみ
建設業振興基金なら

受講料の支払手数料が
無料!

講習当日は身分証明書
の提示のみ

顔写真の提出は
不要!

受講をもっとカンタンに!

建設業振興基金の「監理技術者講習」

申込は先着順!
締切は講習日の
10日前迄です。

申込から「講習修了履歴ラベル」受取までの流れ

過去に建設業振興基金以外の講習を受講された方でも、当財団の講習を受講することにより、講習修了履歴の更新を行うことができます。



FAX申込

受講票の受取と同時に支払!

別紙「申込書」をFAX
(一財)建設業振興基金までご送付ください。
講習受付センター FAX:03-5408-1882

○郵便局の代金引換による支払
受講票の受取+受講料の支払

受講料 10,000円 (税込)

受講票は申込後1週間前後で到着する予定です。

インターネット申込

ネットなら、お支払方法も多数!

建設業振興基金 検索

<http://www.fcip-ko.jp>にアクセス
※スマートフォンからの申込はできません。

マイページへログイン

メールアドレス仮登録後、マイページ利用のための氏名・ID・パスワードなどを本登録。

希望する受講会場、受講日を指定し、支払方法を選択

過去に受講された方は、マイページに受講履歴が登録されていますので、カンタンに申込ができます。

①クレジットカード払い
クレジットカード情報を入力して、インターネットで支払完了

②コンビニ/銀行・ゆうちょ払い (Pay-easy)
支払に必要な受付番号をメールで通知。コンビニなどの端末に番号を入力してレジで支払完了

③郵便局の代金引換による支払
受講票の受取+受講料の支払
受講票は申込後1週間前後で到着する予定です。

受講票をプリントアウト

支払完了後、決済完了通知をメールします。案内に従い受講票をプリントアウトして持参ください。

受講料 **9,500円** (税込)

受講票をプリントアウト

講習の受講

講習日に持参するもの

- ・身分証明書
○監理技術者資格者証
○運転免許証
○パスポートのいずれか
身分証明書の提示がない場合、受講日当日に講習修了履歴ラベルは交付できません。
- ・受講票
- ・筆記用具
講義終了後、試験を行いますので必ず黒鉛筆(HB)、消しゴムを持参ください。
テキストは講習会場で配布します。昼食は各自でご用意ください。
- ・講習の時間割表

08:50~09:00	講習についての諸注意
09:00~10:15	建設工事に関する法律・制度等 (75分)
10:25~11:45	建設工事の技術上の管理 (80分)
昼 休 み	
12:35~13:40	環境管理 (65分)
13:50~15:50	最近の建設技術動向 (120分)
16:00~16:40	試験・講習修了履歴ラベルの交付 (40分)

講習修了履歴ラベルの受取

受講証明書

受講日:平成00年00月00日 会場コード:000000 履歴番号:00

下記の者は、平成00年00月00日 当基金の実施した監理技術者講習を受講し、修了したことを証明致します

監理技術者講習受講証明書

修了番号 第 0123-123456789-0 号
本 籍 東京都
氏 名 建設 太郎
生 年 月 日 昭和00年00月00日
修了年月日 平成00年00月00日

一般財団法人 建設業振興基金理事長 (登録番号 第2号)

資格者証の裏面に「監理技術者講習修了履歴ラベル」を貼付

講習の有効期限は、
受講日から5年間です。

技術者のためのサポート 応援宣言

日々お忙しい技術者のために、建設業振興基金の「監理技術者講習」は、皆様のご要望にお応えするよう努めます。

応援1 土曜日も開催

平日は無理かも...
東京・愛知・大阪・福岡など、順次、土曜開催を拡大中!
平日の受講が難しいという皆様からのニーズにお応えして、土曜日開催会場を拡大しています。

応援2 飛び込み参加にも対応

講習日前日の申込でも講習に参加できるよう努めています!
お仕事の都合などで、講習日10日前の申込締切を過ぎてしまった場合でも、受講希望会場に空席がある場合には、講習日前日のお昼(12:00)までは、飛び込み受講にも対応するよう努めています。まずはお電話でご相談ください。

応援3 受講申込後の受講日変更にも対応(原則1回)

変更手続きはFAXでカンタン!!
変更したい受講希望会場に空きがあり、変更後の受講日が10日以上先であれば受講票とセットになっている受講日・受講会場変更届をFAXするだけで手続き完了!当初参加予定の受講日間際、更に過ぎてしまっても対応します!また、変更したい受講希望会場に空席がある場合には、受講日まで10日以内の間際であっても対応するよう努めています。まずはお電話でご相談ください。
※インターネット申込者限定
変更手続きをする日を基準日として当初参加予定の受講日、変更後の受講日のそれぞれが基準日より10日以上先のタイミングであればFAXでなくインターネット(マイページ)内においても変更手続きを行います。



監理技術者制度について

建設業法の規定により、発注者から直接建設工事を請け負い、そのうち4,000万円(建築一式工事の場合は6,000万円)以上を下請契約して工事を施工する場合には、一定の資格を有する監理技術者を工事現場に置かなければなりません。さらに、公共性のある施設・工作物または、多数の者が利用する施設・工作物に関する重要な建設工事で、かつ請負金額が3,500万円(建築一式工事の場合は7,000万円)以上の工事における監理技術者は、工事現場ごとに専任の者でなければならないと規定されています。

監理技術者として建設工場に携わる方は、監理技術者資格者証と監理技術者講習修了履歴ラベルが必要です。

工事現場においては監理技術者証の携帯が義務づけられ、発注者の請求があったときは提示しなければなりません。

① 講習の受講 + ② 資格者証の取得(更新)

「講習」の申込 >>>

受講日から5年間有効 >>>

1 監理技術者講習の受講

一般財団法人 **建設業振興基金**
TEL 03 (5408) 1889
WEB http://www.fcip-ko.jp

監理技 講習修了履歴ラベル
 姓名 氏名 講習修了履歴
 講習修了履歴ラベル

「講習修了履歴」をラベルとして受取

取得(更新)の申請 >>>

取得(更新)から5年間有効 >>>

2 監理技術者資格者証の取得(更新)

一般財団法人 **建設業技術者センター**
TEL 03 (3514) 4711
WEB https://www.cezaidan.or.jp

資格者証
 監理技術者資格者証

「資格者証」を取得(更新)

監理技術者講習修了履歴ラベル

監理技術者資格者証

資格者証裏面

監理技術者として業務に従事できます。

貼付ける

講習に関するよくあるご質問

1. 有効期限

講習を受講した日から5年間です。また、監理技術者講習の有効期限とは別に監理技術者資格者証についても5年ごとに交付を受ける必要があります。

2. 講習と資格者証交付の順番

どちらが先でも構いません。受講の申込は(一財)建設業振興基金講習受付センターまで。資格者証の交付申請は(一財)建設業技術者センターにお問合わせください。

3. 講習の申込期限

原則、希望する講習の10日前までです(先着順)。ただし、期限経過後であっても講習会場に空席がある場合には、飛び込み受講にも対応するよう努めています。お電話でご相談ください。

4. 申込後の受講会場、受講日の変更

原則1回まで対応します。変更したい受講希望会場に空きがあり、変更後の受講日が10日以上先であれば受講票とセットになっている受講日・受講会場変更届をFAXするだけで手続き完了!当初参加予定の受講日間際、更に過ぎてしまっても対応します!また、変更したい受講希望会場に空席がある場合には、受講日まで10日以内の間際であっても対応するよう努めています。まずはお電話でご相談ください。

5. 受講料の返金

受講料のお支払い後1年以内であれば返金手数料等(1,000円)を差引の上、残金を返金いたします。

6. 講習修了履歴ラベルの再発行

再発行手数料等(750円)をご負担いただきます。なお、申込時における申請者の記入ミスによる再発行も同様に手数料等を頂戴いたします。

7. 講習実施機関の変更

過去に建設業振興基金以外の講習を受講された方でも、当財団の講習を受講することにより、講習修了履歴の更新を行うことができます。

監理技術者講習 申込書

FAX送信用

別紙

●申込み形態を選択し、必ずどちらかに○を付けてください。後日、受講票を郵送しますので、引換に受講料をお支払いください。

① 個人での申込	<input type="radio"/>	*受講票送付先として、右のどちらかに必ず○を付けてください。	<input type="radio"/>	ご自宅に送付	<input type="radio"/>	勤務先に送付
② 企業での申込	<input type="radio"/>	*企業申込の場合は、受講者宛でなく企業のご担当者宛に受講票を郵送いたします。				

●講習日程を参照のうえ、都道府県・会場名・受講日を必ずご記入ください。

希望会場	都道府県名	会場名	受講日
	都 道 府 県		月 日

※前回の講習修了証等にこのハイフンが無い場合も、この枠に合わせて10ケタの数字を記入してください。

受講者情報欄	前回、監理技術者講習を修了した際の講習修了番号 <small>監理技術者資格証の裏面、または講習修了証をご確認ください</small>		_____		※初めて監理技術者講習を受講される方は不要です。	
	フリガナ		性別	生年月日		本籍地 <small>外国籍の方は国籍を記入</small>
	氏名	〔フリガナ 通称名〕 <small>*講習修了履歴ラベルに通称名の併記を希望する方はご記入ください。</small>	<input type="radio"/> 男	大正 (和暦)		都 道 府 県
			<input type="radio"/> 女	昭和 平成		
	現住所	〒 _____	連絡先	TEL () ()	携帯電話 () ()	FAX () ()
取得資格	<input type="checkbox"/> 1級建設機械施工技士 <input type="checkbox"/> 1級土木施工管理技士 <input type="checkbox"/> 1級建築施工管理技士 <input type="checkbox"/> 1級電気工事施工管理技士 <input type="checkbox"/> 1級管工事施工管理技士 <input type="checkbox"/> 1級造園施工管理技士 <input type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 技術士 <input type="checkbox"/> 大臣認定 <input type="checkbox"/> 実務 <input type="checkbox"/> 資格なし					

●「企業での申込」または「個人での申込」で「勤務先に送付」を選んだ方は、必ずご記入ください。

会社情報欄	建設業許可番号	国土交通大臣許可 第 _____ 号 <small>知事許可 (都・道・府・県)</small>		※番号が6桁未満の場合は左から「0」を加えて6桁として下さい。		
	フリガナ	担当者情報	所属			
	会社名		フリガナ			
			氏名			
	フリガナ		TEL(直通)	() () <small>日中連絡可能な電話番号</small>		
	会社住所	〒 _____	連絡先	TEL () ()	携帯電話 () ()	FAX () ()
	主たる建設業の種類	<input type="checkbox"/> 土木工業業 <input type="checkbox"/> 建築工業業 <input type="checkbox"/> 大工工業業 <input type="checkbox"/> 左官工業業 <input type="checkbox"/> とび・土工工業業 <input type="checkbox"/> 石工業業 <input type="checkbox"/> 屋根工業業 <input type="checkbox"/> 電気工業業 <input type="checkbox"/> 管工業業 <input type="checkbox"/> タイル・レンガ・ブロック工業業 <input type="checkbox"/> 鋼構造物工業業 <input type="checkbox"/> 鉄筋工業業 <input type="checkbox"/> 舗装工業業 <input type="checkbox"/> しゅんせつ工業業 <input type="checkbox"/> 板金工業業 <input type="checkbox"/> ガラス工業業 <input type="checkbox"/> 塗装工業業 <input type="checkbox"/> 防水工業業 <input type="checkbox"/> 内装仕上工業業 <input type="checkbox"/> 機械器具設置工業業 <input type="checkbox"/> 熱絶縁工業業 <input type="checkbox"/> 電気通信工業業 <input type="checkbox"/> 造園工業業 <input type="checkbox"/> さく井工業業 <input type="checkbox"/> 建具工業業 <input type="checkbox"/> 水道施設工業業 <input type="checkbox"/> 消防施設工業業 <input type="checkbox"/> 清掃施設工業業 <input type="checkbox"/> 解体工業業 <input type="checkbox"/> その他				

△原則、講習日の10日前(必着)までに送信してください。

申込先	(一財)建設業振興基金 講習受付センター	FAX	03 (5408) 1882
-----	-------------------------	-----	----------------